

視覚障害リハビリテーション協会

Japanese Association for Rehabilitation of the Visually Impaired

●協会の目的

当協会は、視覚障害者（児）に対する、福祉・教育・職業・医療等の分野におけるリハビリテーションに関心をもつ者の相互の学際的交流を図り理解を深めるとともに、指導技術の向上を図る活動を通して、視覚障害者（児）のリハビリテーションの発展・普及に寄与することを目的としております。

●設立の経過

1972年、厚生省(現厚生労働省)の委託事業として日本ライトハウスの歩行訓練指導員講習会を修了した人達が歩練士研究会を結成し、その後、視覚障害福祉研究会、日本歩行訓練士協会へと発展していきました。また同じ頃、関東地域を中心に日常生活技術訓練に従事していた人達が定期的に勉強会を開催し、視覚障害調理研究会、視覚障害日常生活訓練研究会へと発展していきました。

さらに、1987年、日本ライトハウスを中心に日本視覚障害リハビリテーション協会が設立され、1988年2月にはロービジョン研究会が発足しました。

このような状況の中で、視覚障害リハビリテーションにおいてはこれらの領域が密接に関連しているという認識のもとに、視覚障害者へのサービスを包括的に組織的に行うべきであると考えられるようになってきました。そこで日本視覚障害リハビリテーション協会、視覚障害日常生活訓練研究会、日本視覚障害歩行訓練士協会、ロービジョン研究会の代表者が集まり、「視覚障害研究会等連絡会」を1990年2月23日に発足させ、統合化に向けて検討を始めました。

そして1992年2月に「視覚障害リハビリテーション協会」が設立されるにいたったものです。

●協会の主な活動

①全国大会の開催：毎年1回研究発表大会を開催しています。口頭研究発表、ポスター発表、シンポジウム、ワークショップなどのプログラムを通して、会員相互の研究成果の交流を図ると共に、広く視覚障害リハビリテーションに関する啓発活動をおこなっています。また機器展示を行い、最新の視覚障害者向け機器の現状について、視覚リハの専門家だけでなく視覚障害当事者に対しても広く公開しております。また大会によっては、市民向けの講演会などを企画して、視覚リハに対する普及活動をおこなっています。

②研究会、講演会、講習会などの開催

③論文誌の発行：全国大会で発表された内容や査読付きの原著論文など、視覚障害リハビリテーションに関する専門的な情報を会員間で交換し、また社会に公開していくための機関誌として「視覚リハビリテーション研究 (Japanese Journal of Vision Rehabilitation)」を年2回発行しています。

④視覚障害リハビリテーションを担う専門家の育成・研修

⑤視覚障害リハビリテーションの研究・実践に関する実績の表彰

⑥その他、前条の目的を達成するために必要な事業

第25回視覚障害リハビリテーション研究発表大会を2016年6月に静岡で開催しました。テーマは「みんなで一緒に！ Change and Union」。全国から約500名が参加し、視覚障害者の移動に関する基礎的研究や熊本地震における被災視覚障害者支援の報告など、視覚障害リハビリテーションに関するさまざまなテーマでの発表やディスカッションがおこなわれました。



会員募集のごあんない

当協会の目的に賛同する人であればどなたでも会員になることができます。社会福祉施設の職員、盲学校・弱視学級の教諭、大学及び研究機関の研究者、眼科医、視能訓練士、ボランティア活動家、視覚障害者やその家族等が会員となっています（2017年2月末現在の会員数:545名）。

入会ご希望の方は、当協会ホームページに設けております入会申し込みフォームに必要事項を入力のうえ送信していただくか、事務局までお問い合わせください。

◆会員区分と年会費

区 分	内 容	年 会 費
正 会 員	本会の目的に賛同して入会した個人	5,000 円
学生会員	本会の目的に賛同して入会した大学・大学院・各種学校の学生	2,000 円
維持会員	本会の目的に賛同して入会した法人、団体および個人	20,000 円
定期購読会員	『視覚リハビリテーション研究』の定期購読および最新号のPDFダウンロードのみを希望する法人、団体および個人	5,000 円

事 務 局

◆電 話 090-2731-4831

※事務局への電話でのお問い合わせは月曜日から金曜日まで9時30分から16時までをお願いいたします。
また事務局員は専任ではないので電話に回答できないことがあります。その場合留守番電話にメッセージを残してください。後ほどご連絡いたします。ご不便をかけますがご協力をお願いいたします。

◆電子メール info@jarvi.org

◆住 所 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 21-3-3F 渋谷YTビル024
公益財団法人 日本盲導犬協会東京本部内

視覚障害リハビリテーション協会 役員名簿（2016年4月現在）

会 長	吉野 由美子（視覚障害リハビリテーション協会）
副 会 長	小田 浩一（東京女子大学 現代教養学部）／田中 雅之（社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団）
理 事	阿部 直子（NPO アイサポート仙台 仙台市中途視覚障害者支援センター）／新井 千賀子（杏林大学医学部附属病院 アイセンター）／氏間 和仁（広島大学大学院教育学研究科）／大倉 元宏（成蹊大学 理工学部）／岡島 喜謙（福井県立盲学校）／岡田 弥（社会福祉法人日本ライトハウス 情報文化センター）／加藤 俊和（NPO 法人全国視覚障害者情報提供施設協会）／金平 景介（公益財団法人高知県身体障害者連合会）／小林 章（国立障害者リハビリテーション学院）／小林 幸一郎（NPO 法人モンキーマジック）／阪井 紀夫（徳島県立障がい者交流プラザ 視聴覚障がい者支援センター）／佐渡 一成（さど眼科）／園 順一（京都福祉情報ネットワーク）／武田 貴子（社会福祉法人北九州市福祉事業団 北九州市立介護実習・普及センター）／田中 恵津子（杏林アイセンター、浜松視覚特別支援学校非常勤講師）／永井 伸幸（宮城教育大学）／原田 敦史（堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター）／堀江 智子（公益財団法人日本盲導犬協会 日本盲導犬総合センター）／矢部 健三（神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢更生ライトホーム機能訓練課視覚障害班）／和田 浩一（愛媛県立松山盲学校）
監 事	池谷 尚剛（岐阜大学教育学部）／石川 充英（東京都視覚障害者生活支援センター）